

平成30年度 清掃工場における溶融飛灰処理汚泥のダイオキシン類測定結果

溶融飛灰をダイオキシン類対策特別措置法に定める方法により処理したものです。

測定結果はすべて法基準値を下回りました。

令和元年7月現在

単位:ng-TEQ/g

工場名	測定日	溶融飛灰処理汚泥の ダイオキシン類濃度
多摩川	平成30年4月10日	0.58
葛飾	平成30年7月29日	0.18

(注1)溶融飛灰処理汚泥の法基準値 3ng-TEQ/g

(注2)ng(ナノグラム)とは、10億分の1グラムを表す単位